

兵庫県のみ漁場環境情報（鹿ノ瀬海域 4 号）

兵庫のみ研究所

海域全般に、大型珪藻コシノディスカスは確認されますが、発生量は前回(11/27)よりも減少しており少ない状況です。そのため、窒素は海域東部で3～4 $\mu\text{g at/L}$ 台、海域西部で2～3 $\mu\text{g at/L}$ 台の値となっており前回よりもやや上昇しています。

(水温) 漁場平均18.1℃。平年比0.3℃、昨年比0.3℃ともに高い。(塩分) 平均32.66psu。前回(32.64)より0.02psu高い。

(珪藻)

コシノディスカス発生量(海水1Lあたり)は、10～150細胞(前回値：50～200細胞)であった。カンタマ①では、小型珪藻のスケルトネマがわずかに確認された。

	前回値	今回値	平年値	昨年度
水 温	18.6	18.1	17.8	17.8
窒 素	2.5	3.1	4.6	3.4
リ ン	0.51	0.54	0.64	0.63

(11/27) (12/3)

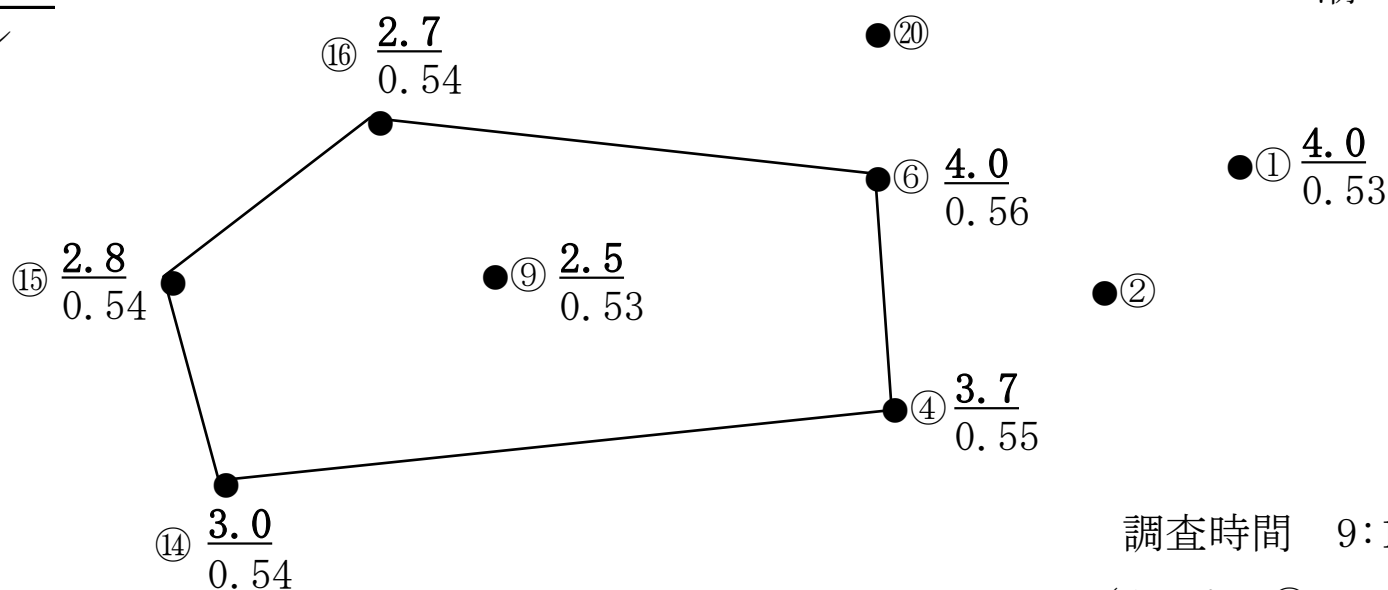
2025年12月 1日調査

栄養塩図

潮：下げ始め

窒素

リン



調査時間 9:17～ 9:57

(カンタマ① 7:31 上げ潮)

水温・塩分図

水温

塩分

